

**食品表示検定 初級 試験問題例**  
**(第17回試験問題より抜粋)**

2018年7月

一般社団法人食品表示検定協会

**【出題範囲】** 第18回の初級試験は、2018年1月に発行された改訂5版認定テキスト・初級からの基礎知識と、それを理解した上での応用力を問います。

**【問題例 1】** 次の文章の[ ]にあてはまる最も適切な語句を、次の①～③の中から1つ選んでください。

「放射線照射に関する事項」を表示する食品は、発芽防止の目的で放射線照射を行った[ ]だけである。

- ① とうがらし                                      ② 玉ねぎ                                      ③ ばれいしょ

**【問題例 2】** 「生鮮食品(水産物)」に関する次の①～④の記述の中で、その内容が最も不適切なものを選んでください。

- ① 名称として、成長段階に応じた名称(成長名)を使用することができる。
- ② 輸入された魚介類の原産地表示では、原産国名に水域名を併記することができる。
- ③ 「生食用である旨」の表示として、「刺身用」の用語を使用することができる。
- ④ 「養殖」や「解凍」の表示は、義務ではないが、業界団体で表示することが推奨されている。

**【問題例 3】** 次の文章の[ ]にあてはまる最も適切な語句を、次の①～③の中から1つ選んでください。

特定原材料等と同一であるということが理解できる表記を代替表記といい、「[ ]」は卵の代替表記である。

- ① マヨネーズ                                      ② エッグ                                      ③ オムレツ

**【問題例 4】** 次の文章の[ ]にあてはまる最も適切な語句を、次の①～③の中から1つ選んでください。

品質の変化が極めて少ないものとして、[ ]は期限表示及び保存方法の表示を省略することが認められている。

- ① キャンディ                                      ② チョコレート                                      ③ チューインガム

